

磐城時報

福島縣石城郡平町編屋町十四
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷 福島縣石城郡平町編屋町十四
印刷所 加藤印刷所
發行所 磐城時報社
一部金銀一ヶ月金銀拾五
廣告料一行十文字金銀五
日刊（日曜、祭日）休刊

五百余町歩の 免租を出願

平稅務署で九日までに 第二回免租調査

既報石城郡三坂、川前、澤渡、十九圓七十錢移出米三十二圓八錢、具泊村方面の水稲收穫減収から十錢で前後同日に比し何れも五平稅務署では明十一月一日から十錢乃至六十錢の格安を示して九日までに第二回災害免租調査をみる、原因は東京正米市場の下行ふが去る二十九日までに免租落による。

郡農會の 坪刈り成績

年々増えゆく 平町のトラホーム

今年に全治した者の 費用は全部町で負擔

工事準備

片倉製糸會社の平町役員會は三十一日平町元石城郡役所に開き工事着手準備について協議したが、稲刈り次第土盛りをなし、着工し明年二月には竣工の計劃である。

米價市況

平穀物検査所調査の二十七日現在米價市況は産米買入値段が二

るに鑑がみ近く自動車營業者及運轉手も召集嚴重警告を施す管で違反者ある場合は徹底的に處罰する事を訓示する。

産業組合會 縣産業組

合主催の石城二郡産業組合大會は三十日午前十時から元石城郡衙に開會左の諸議案を附議した
一、組合資金充實の件
一、組合資産管理運用の件
一、貸付金の固定防止に關する件
一、組合金利低下に關する件
一、組合並に區域整理の件
一、不確實な債權の調査並に償却に關する件

金を引出す手段に 平署に虚偽の訴へ

淺墓な炭礦後山夫

磐崎村大字上湯長谷字力石三井月一日から三日間石城郡に來り炭礦後山夫阿部チヨ(四九)は三神谷村農事試験場、優良町村農事會を視察する。

風流人で賑はふ 磐城耶馬溪

川前の紅葉
石城郡小川驛から磐城線の清流にそめて溪谷を右に左に縫ふて川前驛に到る四里強の間は満山の秋色朝陽に照りはえ殘光に彩る風趣は風流人の旅窓に映つていつしか磐城耶馬溪の稱を得るやうになつたが昨今の秋色いよゝ濃やかに一條の溪流山裾をめぐり或いは潭となりて奇巖を抱き、潮となりて岩を噛むその間梅で茶を煮る一二の腰掛小屋あるのみか仙境に俗臭の影もなく瓢を負ふて杖ひく人漸く多く石城人士唯一の觀楓場所として静寂な磐城耶馬溪も数ならぬ人の難路で山神を驚かして

友達の着物を横領し 女給情夫と駈落

カフエー幸樂の女給 平窪村で捕はる

平町七丁目西洋料理業カフエーで義徳と駈落したので主人から幸樂事鈴木駒次郎方女給山形縣の處兩名は大野村の民家に潜伏米澤市住江町生れ國造長女佐藤ナツ(十八假名)は兼てから平町した後三十日平窪村大字下平窪番匠町染屋山崎義徳(二五)と戀仲であつたが去る二十八日同家の女給丹野ツヤ子から衣類三點價格七十圓を借り受けそれを着

藤田校卒業式

藤田女學校では三十一日午前九時から第三十七回卒業式を舉行したが卒業生氏名左の如し。
◎印は優等受賞者◎印は校務精勤受賞者△印は皆勤受賞者
◎石山文字、猪狩ミツヨ◎長谷川テル子、大和田ミドリ小野ビデ子、大森トキ、若松ケ子、賀澤アイ子、根本トシ子、永久保テル、永洞啓代子、村田シマ、野村絹子◎八木ミズ子、松本千代、松下あや、藤田稀以子、江尻すみ子、赤津茂子、赤津カツ、赤津わか◎赤塚シゲ子、笹川キチ◎酒井フミ子、佐藤タカコ、佐藤ユキ、佐藤シメノ、齋藤アイ子、佐藤ヨシノ、坂本ヨシ子、鷺ノ子◎木村ナカ、庄司ト、四家クメ、白井末喜子、篠原ヒサ子、塩イチヨ、蛭田スミ◎鈴木ヨシヲ、鈴木サツ◎杉浦ナミ◎鈴木八重子、鈴木トシヨ、鈴木ツネヨ、鈴木修科(二名)矢吹ノイ、鈴木千枝子
□湯本分校裁縫女學部 大井川チヨ、齋谷松江、高木タツ子、中野キノ◎藤田アヤ◎佐々木なを子、鈴木キキ
□湯本分校専修科 金成ミサヲ

青年の家出

宮城縣社鹿郡女川町生れ京司長男岡本徳たご。

元酌婦の 妻が駈落

石城郡勿來町白米鈴木徳興(二四)は同町小林竹次郎内縁の妻和田しほ(二四)と本年八月手を取つて逃走したので徳興の實父から植田署に捜索方願ひ出たがしほは本年まで植田署で酌婦をなし當時徳興とは戀仲であつた。

押し倒さる 機關車に

宮城縣名取郡中田村生れ當時赤井村愛谷江筋踏切番人平保線區雇人鈴木榮松(二七)は三十日午後四時四十六分平窪驛内に於て枕木を肩に擔ぎ線路を横切る際進行中の機關車に觸れ枕木と共に押し倒され顔面に負傷し高久病院で加療中である。

スポンヂ野球戦

野球聯盟主催石城スポンヂ野球大會は十一月十四日、十八日の兩日平町警中、平第一校兩所で行ふ事になつた。

一の井で カキ料理

平町田町一の井では例年の如く十一月一日から松島名産のカキフライ、カキ鍋、カキス貝の料理を開始する。

ハガキ集

朝未明から起きて町を賣り歩く子供の納豆屋に感心はしてゐるんだが、三人も一緒になつて「ナットウ、ナットウ」ど度を通り越したイヤに大きな聲で怒鳴つて歩かれるには、妙からず弱らされてゐる、それが丁度身の皮を剥がれる様な驚だ、いくら同情する子供のこと、はいひながら腹立たしくなる、平の納豆賣りの親達よ、若しそれに氣付いたら子供に注意して呉れ給へ、却つて優しく「納豆、納豆」といつて歩いた方が賣れがよからうと思はれるから敢へてお願する。(迷惑生)

驚いた!!!

こうまで安いとは
平加納活版所の印刷物

時報文藝

▲小なき詩人
松原あゆむ

暖い日の
長い廊路を
飾屋が
チャルメラを吹いて
通つて行きます。

其の後から
みすばらしい姿の
小さな女の子が
ついて行きます
此の子はもう半里も
かうしてついて来たのです。

指を食はへては居ますが
飾を飾しがるのではありませ
ん

飾屋の吹く
チャルメラ哀調の中に
亡き母を戀ふて
陶酔してゐる
小さな詩人です。

新築移轉開業御披露

弊店儀從來一丁目に於て營業中は各位格別の御愛顧を賜り日々隆盛に向ひ店舗の狹隘を告げ候間曠古の御大典を記念に豫て左の箇所新築中の處愈々落成仕候間移轉の上開業仕候就而從來より一層良品廉賣の覺悟に御座候間何卒不相變御引立の程奉希上候

今山家メリヤス店

平町二丁目(百七銀行支店隣)
電話六〇五番

松島名産

カキ貝 御料理
カキフライ 品
カキなべ
ス貝々

洋式宴会
仕出し

平田町の井
電話一六七番

内臓外科専門 藤本順
骨關節外科

産婦人科 木村寅◇郎

外科 木村醫院
産婦人科
平町新川町(電話一六四)

菊の○!
御大典の○!
國民奉祝の秋!
記念に... 禮式靴... 御新詠を

學生靴... 特價提供

平町田町 大塚支店 製靴部
電話七〇二番

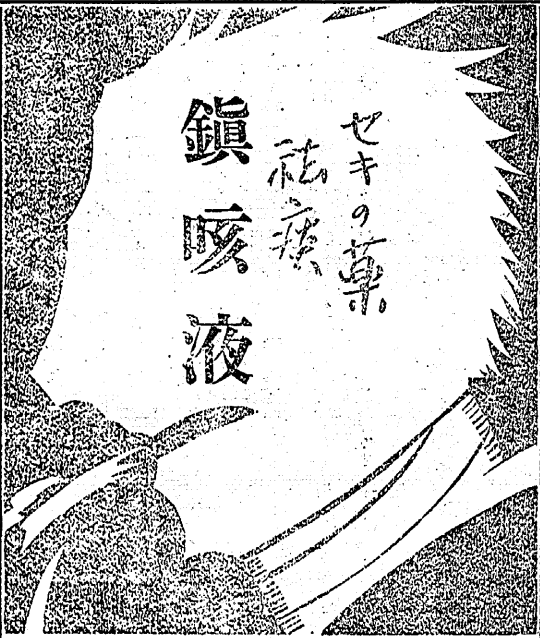
一葉印刷所

平町字仲町
電話七三四番

大學脱腸帶 子供の脱腸は必ず全治します
大人の脱腸は必ず止まります
大學ち押し帯 このち押し帯の出現は患者の福音です

代理店 平町四丁目 小野屋藥舖
▲照會には親切に御答へします 説明書も送ります

セキの葉
鎮咳液



特約店 關内藥局
平町四丁目 電話〇四番

平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

世界渴仰の名篇

巨壯の戦 匠兒の嵐
シウウの血 ビクアの汗
ルイボム 涙と汗と
ミドイの戀
氏主の戀
畢生の戀
監督の戀
十一月二、三、四日間
入場料 特等六十錢 壹等五十錢 二等四十錢 小人半額



有聲座

鼻の藥「チクノール」
平五 山野邊藥局

鳥御料理
蒲燒
平町南町平館隣り
電話二四番

榮共ト存共△
融金ノ易簡△
蓄貯ノ味趣△
堅ト意誠△

萬期人待し必勝的大映畫 清水次郎郎

◎河監督 三部作
◎全部五部 全吉
◎井部 全吉
◎卷井脚 全吉
◎第一色 全吉
◎義萬生 全吉
◎俠木寺 全吉
◎篇香彌 全吉
◎一作 全吉

十一月一日ヨリ八日間上映
學生デー! 平館

松竹下加茂超特作品
監督衣笠貞之助 主演林長三郎
御用十手の鋭しい網を逃れ逃れて江戸へ着いた辨天小僧
愛する者の爲に俠血の飛りを盡した反逆の龍兒の最後は!

日活作品 監督三枝源次郎
主演竹久新、高木永二、瀧花久子、大崎史郎

新日本の健兒
それは石炭が燃料として最も優れたものと認められたる時代の相である。蒲家の地に油田を求めて覇業遂にならず尊い血を流し果てた人幾何ぞ